

情報化推進計画とは

「心かよう開かれた電子自治体」の基本的理念を貫くために、平成13年度制定の「第1次情報化推進計画」に始まり、継続的に情報化推進計画を策定してきました。

情報化の現状と課題を踏まえ、西宮市が取り組むべき情報化政策の基本視点を示し、加速化するICTの発展を取り入れた市民の利便性の向上に資する取組などを盛り込んだ「第5次計画」を策定します。



国が進める情報化政策



本市の現状と課題

本市の現状と課題には、様々なものがありますが、それらの解決には人材が必要です。多様化する行政課題に限られた資源で対応していくためには、職員自らが開発の中心となる自前主義に、これからの時代に即した見直しを行う必要があります。これからも継続して、現場主義を取り入れた人材育成と、最適な業務遂行体制を検討していきます。

取組の方向性

- クラウド**
民間資源の有効活用・既存資源との融合
- システム連携**
利用者の利便性向上のための連携
- 最適化**
市民サービス向上につながる業務の最適化
- 人材育成**
未来の西宮市を見据えた人材育成
- 業務改善**
サービスデザイン思考の実践

豊かな文教住宅都市 西宮市



西宮市観光キャラクター
みにゃっこ

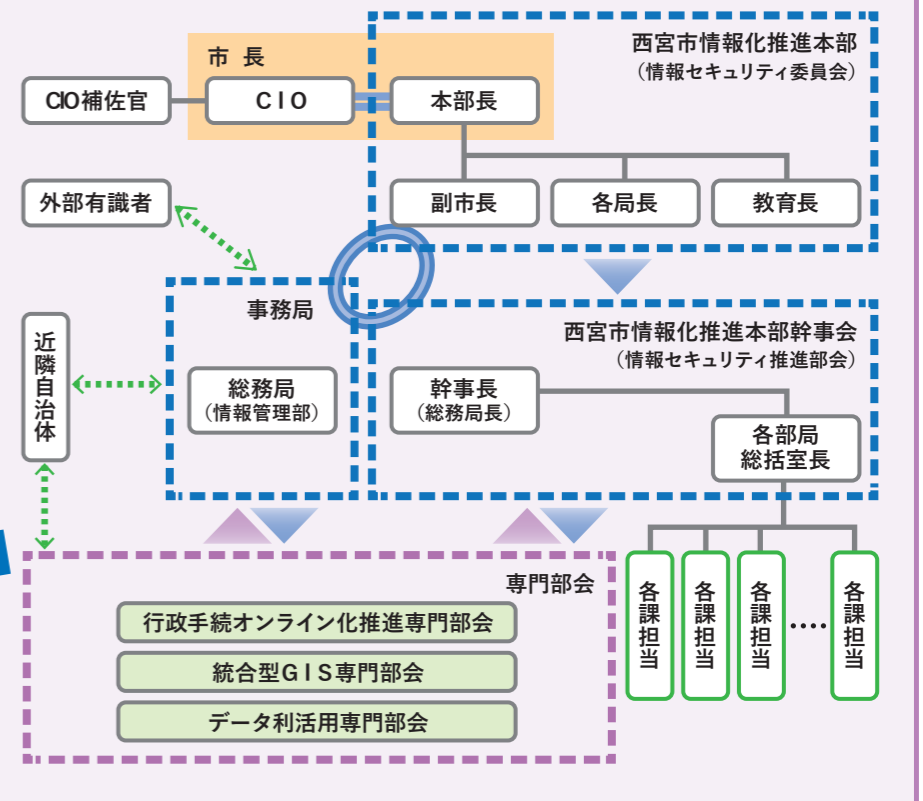


みやたん

基本理念

推進体制

本計画や施策の内容、進捗状況を正しく管理し、それぞれが相互補完、助け合えるボーダレスな体制の確立を目指します。



基本方針

ICTガバナンスのさらなる強化

行政内部のICT化

市民目線のICT化

オープンガバメントの推進

官民データ活用推進
情報セキュリティの確立
第二庁舎ネットワーク等整備

個別施策

アクションプラン

SNS あなたに寄り添いたい SNSを活用した広報

市の情報や魅力、災害時の緊急情報をタイムリーに発信します。身近で愛着を持ってもらえる市役所を目指します。

あなたの期待に応えたい オープンデータの促進による地域課題の解決

AED設置場所、避難所や医療機関など、みんなの生活に密着したデータのオープン化をさらに推進し、自身で地域課題が解決できる環境を実現していきます。

あなたを支えたい 防災情報システムの導入

予測される南海トラフ地震や津波などの大規模災害、台風や豪雨などの自然災害、テロなどの武力攻撃、感染症などのリスクへの迅速かつ柔軟な対応を目指します。

もしもの時に あなたを守りたい 消防緊急情報システムの更新整備

「消防活動の迅速化」「大規模災害発生時における確実な消防活動」「情報共有の強化」を実現するために、防災情報システム等とのシステム連携を行います。

あなたに伝えたい 市民の声管理システムの導入

みんなの声を一元管理するためのシステムを導入します。みんなの声を集め、市政に生かして、その結果を伝えます。

みんなに伝えたい デジタルデバイド対応 (音声操作対応等)

パソコンなどが得意でない方も、音声認識や簡易な文字のやり取りだけで市の必要な情報が得られるような仕組みなどを検討していきます。

あなたを待たせない 行政手続オンライン化の推進

「24時間365日のサービス提供」「窓口での待ち時間解消」「手続きにかかる時間短縮」を実現するためにオンライン申請に対応した業務の見直しをします。

あなたの負担をかるく ICTを活用した窓口手続の電子化の取組

繁忙時期に混み合ってしまう各種の手続きを、効率的に負担のかからない仕組みになるように、ICTを活用した便利な窓口を検討します。

あなたを助ける力を付けたい 官民データ活用施策の推進に向けた職員の研修・育成

みんなの必要とすることに応えられる知識と実践力を得るために、社会情勢に適した情報リテラシーを備えた人材を積極的に育成していきます。

あなたの♡を わじづかみ ICTを活用した地域観光の推進

西宮市の魅力をホームページやSNSで全国・全世界に発信し、みんなに愛される西宮市のブランドの向上を目指します。